

岩手の高校生 支援感謝の音色

中区

東日本大震災で被災 県立高との「絆コンサ
した岩手県大槌町の大 14人が約540人を前
「ト」に出演し、感謝
随高の吹奏楽部が18 の音色を奏でた。支援 に「涙そうそう」など
日、広島市中区の中国 のお礼に参加した。 5曲を披露。安古市高
新聞ビルであった広島 大槌高の1、2年生 (安佐南区)の生徒と
の合奏もあった。最後



最後のコンサートに合唱する大槌高の生徒たちと広島県の高校生たち

は全員で「ピ
リフ」を合
唱。黒瀬高(東
広島市)和太
鼓部と誠之館
高(福山市)
チアガール部
も、舞台から
エールを送っ
た。

大槌高吹奏
楽部は、広島
県内の高校生
が文房具を送ったこと
に感謝し出演。2年の
臺隆裕部長(17)は「音
で感謝を伝え、被災地
にも笑顔を届けたい」
と語った。

国際医療ボランティア
ア団体AMDA(岡山
市北区)が主催した。

(新山創)